

原発事故は収束してない

汚染水の危機 さらに深刻



赤旗9月2日号より

政府が責任もち
専門的英知の結集を

参院選後に公表された東京電力・福島第一原発での放射能汚染水の流出事故は、ますます深刻化し、国際的な環境破壊問題になりつつあります。

4時間で死に至る

原発敷地内のタンク群4カ所で高い放射線量が確認されています。最大毎時1800ミリシーベルトを計測。この値は、4時間浴びれば死に至るという数値です。

政府・東電は、放射能汚染水を止める見

通しを示せず、タンクによる管理計画も破たんしています。日本共産党は、現地に対策本部すら設けずに東電任せにする政府のやり方を改め、「非常事態」との認識に立ち、政府が全責任を負う立場で対策を講じることを要求。情報公開のもと、専門的英知を総結集し、政府の責任で地下水構造の調査・解明、対策の検証、原発再稼働・輸出方針の撤回を求めています。



2階部分が津波で運ばれ崖の上に取り残された住宅＝南相馬市小高区

福島へ 支援活動

日本共産党山城地区委員会は今夏、2回の福島県南相馬市への支援活動に取り組み、八幡市からも参加しました。通算14回目。小高区は放射線量が高く、被災時のまま放置されています(写真)。住民はいまだに自宅に戻れず、被災者からは「原発さえなければこんなことにならないのに…」との声が出されました。

八幡市9月議会 5日開会

- 八幡市9月議会が5日から始まり、日本共産党議員団は5人全員が一般質問をします。会期は10月15日までで、2012年度決算審査も会期内に行われます。党議員団の質問予定は次の通り(1日に4人質問、開会は10時)
- ◎亀田議員 11日2番目
雇用対策／後期高齢者医療／孤独死対策／生活保護問題
- ◎山本議員 13日1番目
平和行政／原発ゼロ／防災計画／城南衛管・排ガスデータ改ざん事件／男山再生計画
- ◎松島議員 13日4番目
欽明台のまちづくり／公営住宅の活用／TPP(環太平洋連携協定)について
- ◎巖議員 18日2番目
消費税増税の影響について／小学校・幼稚園のエアコン設置について
- ◎森下議員 19日1番目
社会保障制度改悪について／子育て支援／介護保険／土砂災害対策